

# 1 病気

①



②



③



④



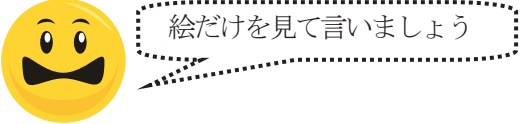
⑤



【 1 】 病気 (指導者用)

目的 : ①病気関連の語彙を増やす ②症状が説明できる ③医師の質問に答えられる

★レッスンのはじめにこの課の目的を学習者に伝える

時間配分	テキスト	学習内容	問いかけ例・文例・キュー等	備考
	<p>言葉を引き出そう</p> 	<p>A-1 Sが絵を見て状況を説明する</p> <p>A-2 絵を見ながら医者と患者がどんな会話をしているか考える</p>	<p>絵を見てください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ここはどこですか、誰がいますか</li> <li>・この人は何をしていますか</li> <li>・お医者さんは何と言いますか</li> <li>・熱がありますか</li> <li>・患者さんは何と言いますか : せきが...</li> </ul>	<p>知っている語彙・表現の確認</p>
	<p>【1】使用語彙 (使えますか)</p> <p>I [体]</p> <p>①のど 首 おなか 胸 わき ひじ 腰 太もも ひざ ふくらはぎ かかと</p> <p>[症状]</p> <p>(くしゃみ・せき・はな・熱・血)が出る (寒気・はきけ)がする せきが止まらない 熱が下がらない (頭・おなか・胸)が痛い むくむ (胸・息)が苦しい もどす ③かゆい (足・のど・目・歯ぐき)が腫れる</p> <p>II ①お医者さん 看護師さん 患者さん 診察する 診察室 待合室</p> <p>III</p> <p>(1)しんどい (2)おなかを下す(下痢) (3)だるい (4)熱っぽい</p> <p>IV [熱の言い方]</p> <p>36.5℃ 37.7℃ 38.2℃ 39℃</p>	<p>B Tが【1】使用語彙 I・IIを読み、Sがリピートする</p> <p>C 分からない言葉があるかどうか聞く ・分かっているSがいれば、日本語で説明し、それをTが補足する</p> <p>D-1 Tが下線の言葉を読む→Sが絵を指す</p> <p>D-2 Tが絵を指す→Sが言葉言う</p> <p>E TがIIIを読み、Sがリピートする IIIの語彙の理解をはかる (1)しんどい (2)おなかを下す (3)だるい ・分かっているSが説明する ・Tが右のような質問をして答えを引き出す</p> <p>F TがIVを読み、Sがリピートする IVの熱の言い方を練習する 学習者用テキストの熱の言い方の数字をTが指し、「～度～分」で言う練習をする</p>	<p>繰り返して言ってください</p> <p>【1】使用語彙の中で分からない言葉がありますか</p> <p>言葉を言いますから、絵を指してください 絵を指しますから、言葉を言ってください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな時、しんどいですか : 風邪をひいた時</li> <li>・おなかを下した時、どうしますか : 何度もトイレに行く</li> <li>・どんな時、だるいですか : 長い間歩いた時足がだるい</li> <li>・何度ですか : 36度5分です</li> <li>・37度7分です</li> </ul>	<p>【1】使用語彙 は多いので、Tが適宜、I・IIなどに分けて、それぞれにB～Dを行う</p>

<p><b>【2】理解語彙 (分かりますか)</b></p> <p>I ①<u>血圧計</u> <u>点滴</u> <u>聴診器</u> <u>注射</u> <u>体温計</u> <u>レントゲン</u> <u>カルテ</u></p> <p>II ②<u>飲み薬</u> <u>錠剤</u> <u>粉薬</u> <u>カプセル</u> <u>塗り薬</u> ③<u>湿疹</u> ④<u>食道</u> <u>胃</u> <u>小腸</u> <u>大腸</u> <u>盲腸</u> <u>肝臓</u> ⑤<u>気管支</u> <u>肺</u> <u>心臓</u></p> <p>III ①<u>貧血</u> <u>血液検査</u> <u>食欲(がある/がない)</u> <u>目まい(がする)</u> <u>尿(おしっこ)</u> <u>便</u> <u>お通じ</u> <u>肥満</u> <u>保険証(被保険者証)</u> <u>診察券</u> <u>問診票</u></p> <p>IV (1)肺炎 (2)花粉症 アレルギー (3)インフルエンザ (4)<u>内服薬</u> <u>食前</u> <u>食間</u> <u>食後</u></p>	<p><b>G</b> Tが【2】理解語彙 I・II・IIIを読み、Sがリピートする</p>	<p><u>繰り返して言ってください</u></p>	<p>聞いて分かればよい</p> <p><b>【1】理解語彙</b> はTが適宜、I・II・IIIなどに分けて、それぞれにG～Iを行ってもよい</p> <p><b>【1】使用語彙</b> ほど時間をかけず、簡単に説明する</p>
	<p><b>H</b> 分からない言葉を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かっているSが説明する</li> <li>・絵にあればTが絵を指し示す</li> <li>・Tが動作や簡単な言葉で説明をする</li> </ul>	<p><u>【2】理解語彙</u> の中で分からない言葉がありますか</p>	
	<p><b>I</b> Tが体の部位の言葉を言い、Sが自分の体の部分を指し示す (II④⑤の食道→心臓までの語彙を言う)</p>	<p><u>体の部分を言いますから、自分の体を指さしてください</u></p>	
	<p><b>J</b> IVの言葉について話し合って理解する</p> <p>(1)肺炎 (2)花粉症 アレルギー (3)インフルエンザ (4)内服薬 食前 食間 食後</p>	<p><u>どんな症状になりますか</u></p> <p>(1)熱が出る、せきが出る、胸が痛い等 (2)目がかゆくなる、くしゃみが出る等 (3)熱が高い、頭が痛い等 (4)食間はいつですかー食後2時間ぐらい後</p>	<p>(4)は学習者用テキスト</p> <p><b>【3】理解漢字</b> 右にある絵を使うとよい</p>
<p><b>【3】理解漢字 (読めますか)</b></p> <p>健康保険 用法 錠 1包 2錠</p> <p>内科 外科 耳鼻科 産婦人科 小児科</p> <p>皮膚科 心療内科 歯科 眼科</p> <p>休診 救急 外来 薬局 夜間入口</p>	<p><b>K</b> Tが読む (Sが振り仮名をふる時間をとる)</p>	<p><u>読み方を書いてください</u></p> <p><u>読んでください</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;"><b>内服薬</b></p> <p>用法 1日3回 食後</p> <p>一回量 粉薬 1包 錠剤 2錠</p> <p style="text-align: right;">サックス病院</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>診察券</b></p> <p>大木 まみ 殿</p> <p style="text-align: center;">サックス病院</p> </div>	<p><b>【3】理解漢字</b> を全部読めるようにする</p>
<p><b>【4】使用表現 (使ってみよう)</b></p> <p>I ~んです ・せきが止まらないんです</p> <p>II ~からです ・昨日からです</p> <p>III いつから~ても(でも)いいですか ・いつからお風呂に入ってもいいですか</p>	<p>練習の前に【4】使用表現 I・II・IIIの例文をTが読み、Sがリピートする</p> <p><b>M-1</b> Sが症状を「んです」を使って言う練習をする</p> <p><b>M-2</b> Sが症状の始まりを「からです」を使って言う練習をする</p>	<p>・「んです」を使って言ってください [せき]: <u>せきが止まらないんです</u> ☞ [おなか、目、熱、胸、息、下痢、] ・おなかが痛いんです ・下痢が止まらないんです ・「からです」を使って言ってください [昨日]: <u>昨日からです</u> ☞ [4~5日前、1週間前、昨日の夜]</p>	<p>★動詞の場合は時制に注意 ×熱が出るんです ○熱が出たんです</p>



		M-3 Sが「いつから～でもいいですか」 を使って言う練習をする	「いつから～でもいいですか」を使って言っ てください。 [お風呂に入りたい] : いつか らお風呂に入ってもいいですか ☞ [学校に行きたい、外出したい]	
<p><b>【5】理解表現 (答えよう)</b></p> <p>I・どうしましたか／どうされましたか ・いつからですか ・食欲がありますか ・熱がありますか ・何度ですか ・アレルギーはありませんか</p> <p>II・息を(吸って／吐いて／止めて)くだ さい ・(口をあけて／前をあけて／横になって 尿をとって／熱をはかって／後を向い て)ください</p> <p>III・(お酒／お風呂／運動)をひかえてくだ さい ・様子を見てください ・安静にしてくださいね ・お大事に</p> <p>IV・その後いかがですか ・症状はどうですか</p>	<p>練習の前に【5】理解表現 I・II・III・IVを Tが読み、Sがリピートする 絵を見ながらTが医者役となり、質問をする</p> <p>N-1 Iの言葉でTが質問をし、Sが自由 に答える</p> <p>N-2 IIの言葉でTが指示をし、Sが動作 をする</p> <p>N-3 IIIの言葉を簡単に言い換えたりし て、理解を深める</p> <p>N-4 IVの質問に答える</p>	<p>繰り返して言ってください</p> <p>・どうしましたか (どうされましたか) : せきとはなが出るんです</p> <p>・息を吸ってください ・前を開けてください</p> <p>どういう意味ですか ・お酒を控えてください : お酒を飲まないでください ・様子を見てください : 特別なことをしないで、今の状態が悪くならないか見ること ・その後いかがですか : おかげ様で、ずいぶんよくなりました</p>	<p>★「治しました」と言うS がよくなるので、「治り ました」と言うように指 導する</p>	
<p><b>【6】習った言葉を使って話そう</b></p>	<p>O-1 Sが経験などを話す</p> <p>O-2 絵の状況を詳しく話す</p>	<p>今までにお医者さんに行ったことがありま すね、その時のことを話してください</p> <p>・どんな症状でしたか ・熱が出ましたか ・薬をもらいましたか ・しんどかったですか</p>	<p><b>【1】使用語彙</b> や <b>【2】 理解語彙</b> を使って話が広 がるようにTが様々な質 問をするとよい</p>	
<p><b>【7】もっと話そう (応用練習)</b></p>	<p>P ・他の科 (外科・皮膚科等) に行った時の会 話をする ・どんな時に「気味」が使えるか話し合う</p>	<p>・怪我をして病院に行ったことはありますか ・風邪を引いたかな、と思った時「風邪気味」 と言います。他に「気味」を使ったどんな 言葉があるでしょうか : 風邪気味、疲れ気味、下痢気味、貧血気味</p>		